



## 1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

当社は平成23年4月15日に、笛吹市内を施工現場とする山梨県が発注する石和地区特定土木一式工事について、同業の他社と受注予定者を選定及び決定し受注しやすいようにしていたことが独占禁止法に違反するとして、公正取引委員会から、排除措置命令と課徴金納付命令を受け、それに伴い山梨県から違約金の支払い請求も受けました。この事により山梨県、笛吹市、各自治体、取引業者の各位、従業員やその家族など、関係する多くの皆様に多大な御迷惑、御心配をお掛けする結果となり、このことを重く受止め、皆様に深くお詫び申し上げると共に心底反省し、二度とこのような過ちを繰り返さぬよう会社を挙げてコンプライの徹底に努めます。

その為、コンプライアンスを最優先とする経営の確立、誠実な企業行動により地域とのコミュニケーションを図りながら、当社の経営資源を活かし災害防止や環境整備等の活動を積極的に取り組み、社会や地域の皆様からの信頼を頂ける企業を目指すと共に建設業の模範となるよう精進して参ります。

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と  
違反する事ないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

- ア 二度と独占禁止法違反をしないために、会社毎に社内体制を見直し、整備と継続を行う。
- イ 独占禁止法違反となる談合行為は一業者だけの問題ではなく、複数の業者が同時に違反することであるため、建設業界全体で再発防止に取り組む必要がある。

(3) 活動の概要

- ア 当社で法令遵守についての講習会を実施（従業員全員参加）
- イ 再発防止策として独占禁止法違反の疑いがないか監視を行う担当役員を選任し、取締りを行う。
- ウ 笛吹建設業協会における全会員の役員若しくは営業担当者に対する定期的な独占禁止法研修会の実施

(4) 主な活動の詳細

① コンプライアンス研修会

実施日：令和6年6月18日

場 所：笛吹建設業協会会議室

内 容：独占禁止法違反、再発防止策について

参加者：関係企業役員（11名）

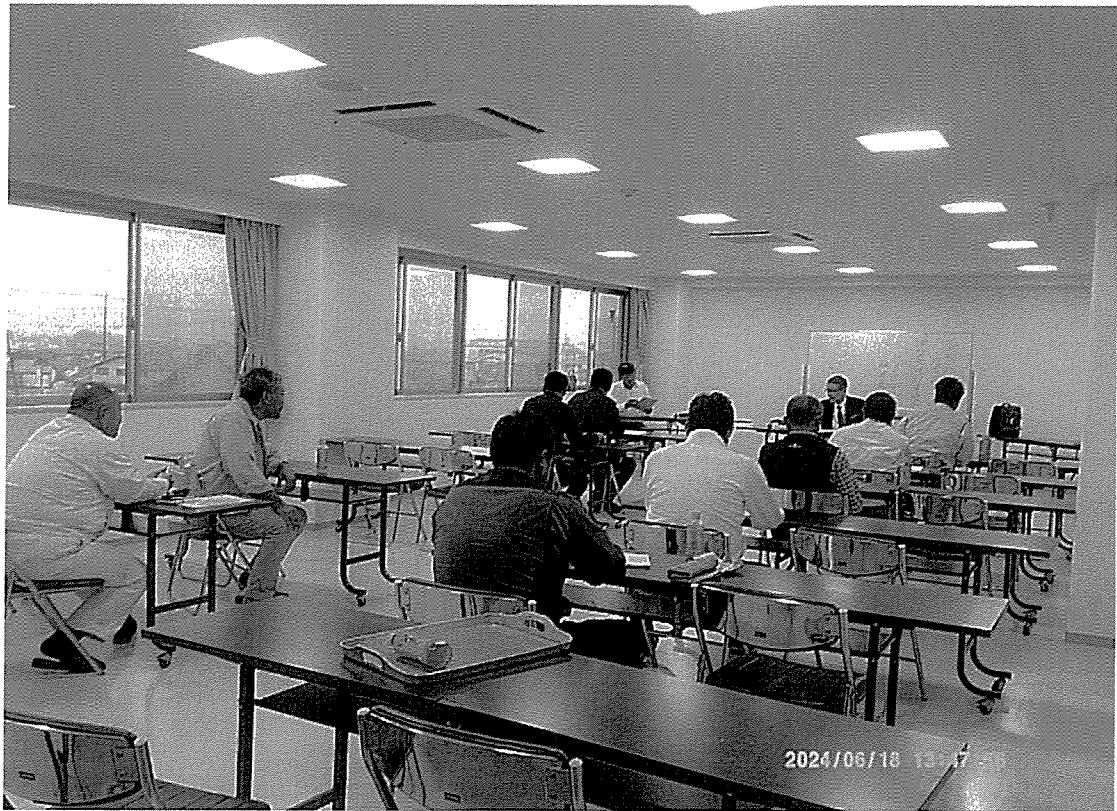
効 果：独占禁止法違反と再発防止について理解できた

感想と課題

：前年度、前回の研修会に続き、各企業役員が参加し、改めて独占禁止法違反の重大さを理解した。

課題として各企業が周知、従業員等も共に再発防止に取り組む。

①の写真



## ② 法令遵守についての講習会

実施日：令和6年11月5日

場 所：本社2F多目的ホール

内 容：独占禁止法違反の再発防止について

参加者：従業員（20名）

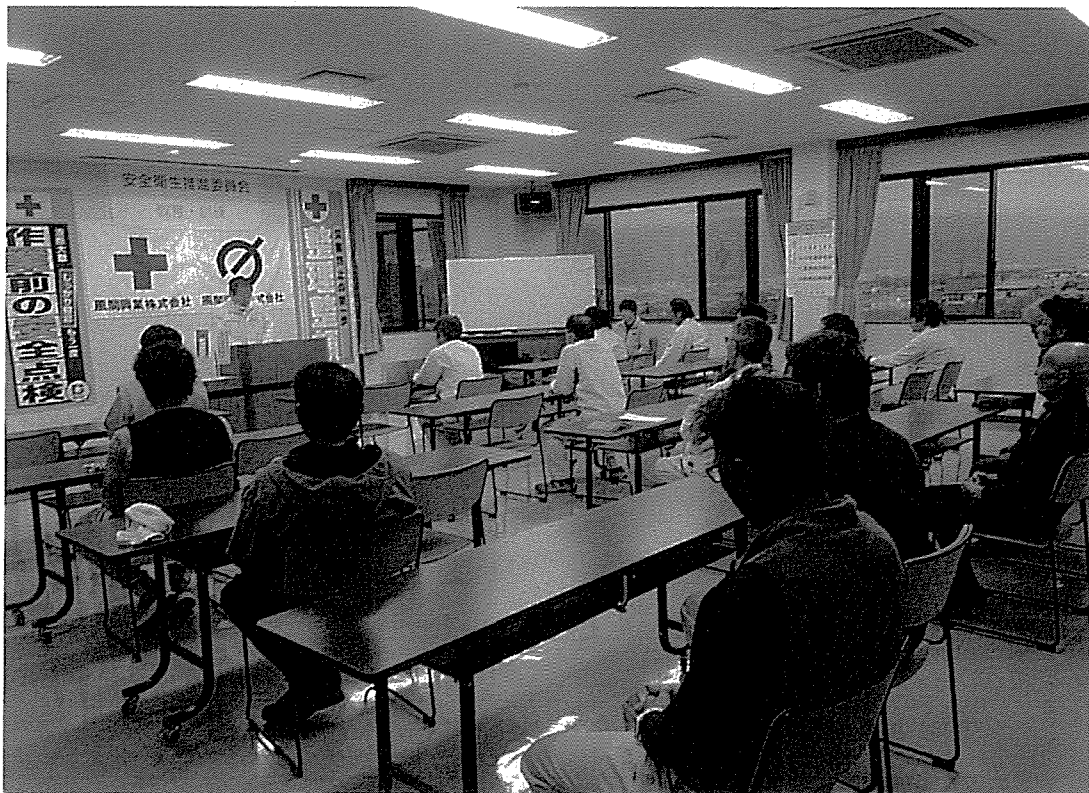
効 果：昨年に引き続き独占禁止法の説明及び違反した場合の責任問題、社会的信用性の損失、業界からの排除、経営的な損失、重大性の説明をすることが出来た。

### 感想と課題

：社会的信用性、経営的な損失、重大性について理解させることができた。

独占禁止法を犯さぬよう取組んでいきたいと思えます。

課題として従業員全体に継続して周知させる必要がある。



### ③ 法令遵守についての講習会

実施日：令和6年12月5日

場 所：本社2F多目的ホール

内 容：独占禁止法違反の再発防止について

参加者：従業員（20名）

効 果：先月に引続き独占禁止法の説明及び違反した場合の責任問題、社会的信用性の損失、業界からの排除、経営的な損失、重大性の説明をすることが出来た。

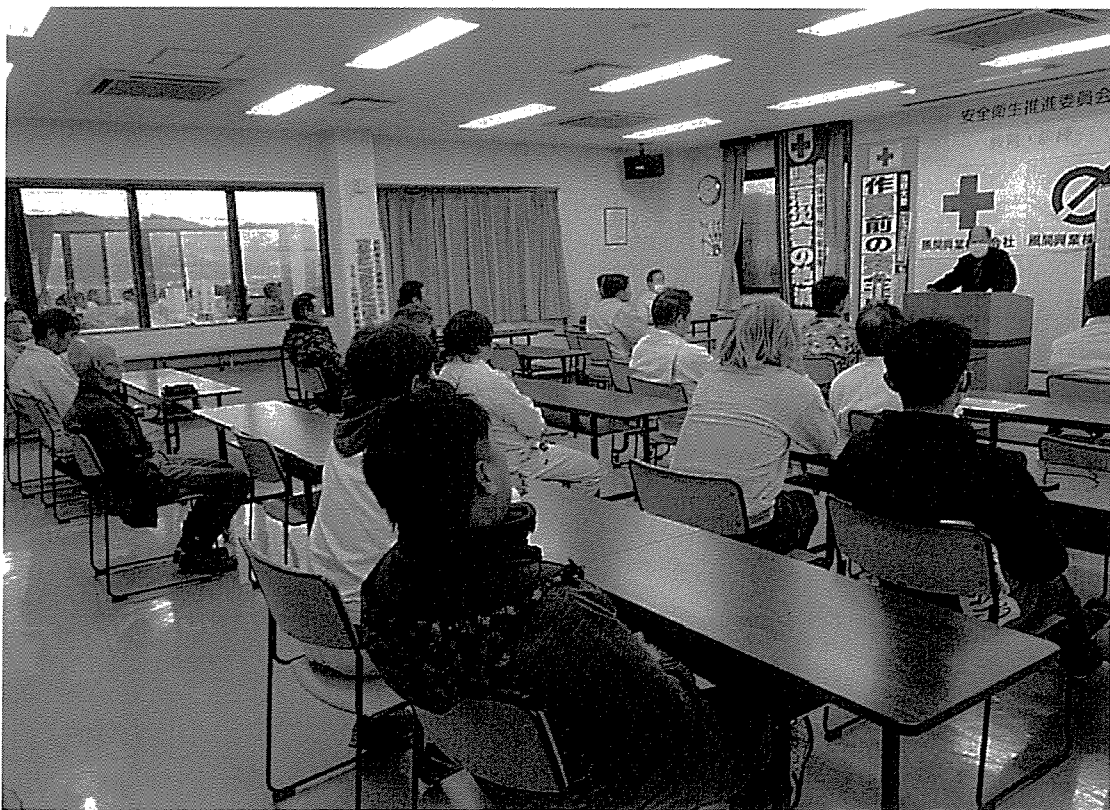
#### 感想と課題

：社会的信用性、経営的な損失、重大性について理解させることができた。

また、独占禁止法の違反行為について理解しきれていない従業員にも理解させることができた。

独占禁止法を犯さぬよう取組んでいきたいと思えます。

課題として従業員全体に継続して周知させ、再発防止に取組む必要がある。



#### ④ コンプライアンス研修会

実施日：令和6年12月19日

場 所：笛吹建設業協会会議室

内 容：独占禁止法違反、再発防止策について

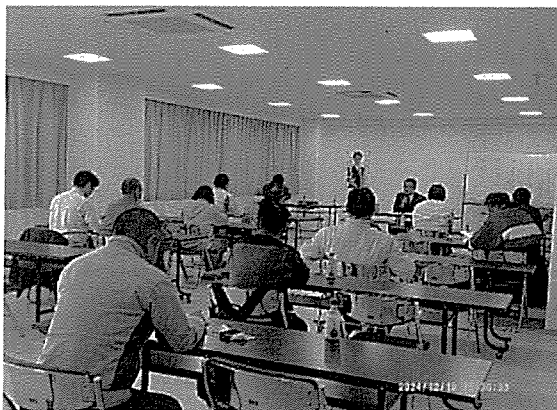
参加者：関係企業役員（11名）

効 果：独占禁止法違反と再発防止について理解できた

感想と課題

：前年度、前回の研修会に続き、各企業役員が参加し、改めて独占禁止法違反の重大さを理解した。

課題として各企業が周知、従業員等も共に再発防止に取り組む。



(5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費	25,200	①の会議の人件費 (25200×1人)
	360	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×2L
②の経費	504,000	②の会議の人件費 (25200×20人)
③の経費	504,000	③の会議の人件費 (25200×20人)
④の経費	25,200	④の会議の人件費 (25200×1人)
	360	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×2L
合計	1,059,120	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に

資する取組報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

地域貢献活動の一環として峡東地域（笛吹）における防災の取組みや災害時の対応を迅速かつ正確に行い、犠牲や怪我人を減らす取組

災害の分類には地震災害、台風災害、河川氾濫災害、豪雪災害、雪害が主に考えられ、笛吹地域の特性として、地震、台風、河川、降雪を重点項目として取組む

(3) 活動の概要

ア 近年、台風の発生回数の増加や台風が大型化、線状降水帯による大雨により河川が氾濫する可能性が増している。

その為、氾濫の防止や氾濫した際の被害を減らす目的で河川内の伐木作業及び清掃作業を行う。

イ 過去の災害を参考に災害時に必要となる知識を学べる活動へ参加する

ウ 荒地解消を目的として以前から毎年行政区民が城跡地の伐採除草業務を行っていた。

しかし、行政区民の高齢化に伴い、業務を継続していくことが難しくなった為、当社で継続して業務を行う。

エ 降雪時における近隣住宅、商業施設等の駐車場の除雪作業を行い、車両が出入り出来る状態にする。

オ 災害防止に対する意識向上を目的に現場パトロールを実施する。

カ 防災、減災への対策はもちろん、労働災害を防止する為の教育として安全大会等を実施する。

(4) 主な活動の詳細

① 行政区、河川清掃への参加

実施日：令和6年4月21日

場 所：笛吹市御坂町成田地内（下成田区）

内 容：行政区（下成田区）の河川清掃に参加

参加者：従業員（2名）

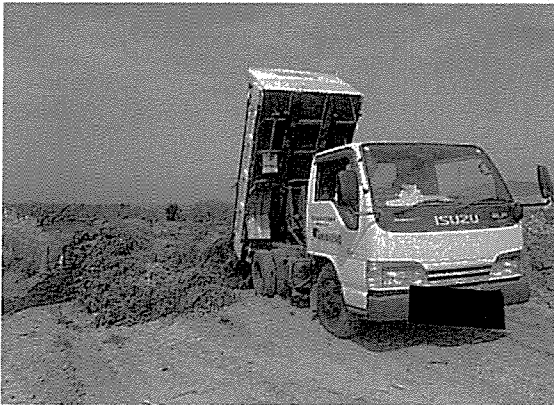
効 果：河川の氾濫原因となる雑木や雑草の除去、清掃が行えた。

感想と課題

：大量の雑草、雑木やゴミの回収をすることができた。

この取組みを継続して実行し地域住民と一緒に地域を守り

河川の環境を整備し続ける必要があると感じた。



## ② 河川防災活動への参加

実施日：令和6年9月21日

場 所：笛吹市御坂町金川の森（スポーツの森 治水広場）

内 容：水防への知識共有、建設業の災害時の対応

参加者：従業員（2名）

効 果：過去に起きた河川災害の事例を経験者からお聞きすることが出来  
参加者に水防の大切さを伝えることができた。

### 感想と課題

：過去に起きた河川災害の実体験を聞いたことで、河川災害の危険性や  
災害時に緊急対応を行うための資機材の必要性を学ぶことが出来  
建設業の役割及び大切さを伝えることが出来ました。

課題として今後もこのような活動に参加し、当社の従業員をはじめ  
地域住民にも周知しなくてはならない。



### ③ 行政区、河川清掃への参加

実施日：令和6年10月20日

場 所：笛吹市御坂町成田地内（下成田区）

内 容：行政区（下成田区）の河川清掃に参加

参加者：従業員（3名）

効 果：河川の氾濫原因となる雑木や雑草の除去、清掃が行えた。

感想と課題

：大量の雑草、雑木やゴミの回収をすることができた。

この取組みを継続して実行し地域住民と一緒に地域を守り

河川の環境を整備し続ける必要があると感じた。



#### ④ 河川内伐木・除草及び清掃作業

実施日：令和6年11月23日

場 所：笛吹市石和町市部地内他（笛吹川）

内 容：河川内の伐木・除草及び清掃作業

参加者：従業員（16名）、建設機械（1台）

効 果：河川の氾濫原因となる雑木の伐木や除草や清掃が行えた。

感想と課題

：大量の雑木や草、ゴミの回収をすることができ、河川内を整備することが出来た。

この取組みを継続して実行し、河川環境を整備し続ける必要があると感じた。



⑤ 除草業務

実施日：令和6年11月24日

場 所：笛吹市八代町高家地内

内 容：高家小山城公園の除草作業

参加者：従業員（17名）

効 果：雑木や雑草を除去し、整備することが出来た。

感想と課題

：毎年同様、雑木や雑草のボリュームが多く大変でした。

区民の高齢化により除草業務を行うことは厳しくなっている為、

課題として区民に代わり毎年除草作業を継続して行う必要がある



## ⑥ 現場パトロールの実施

実施日：令和6年12月18日

場 所：笛吹市内

内 容：山梨県の職員、建設業労働災害防止協会、笛吹建設業協会員で合同で農政部パトロールを実施した。

参加者：県職員（3名）、笛吹建設業協会員（11名）、

効 果：現場作業での危険なポイントや災害防止対策を再確認することが出来た。

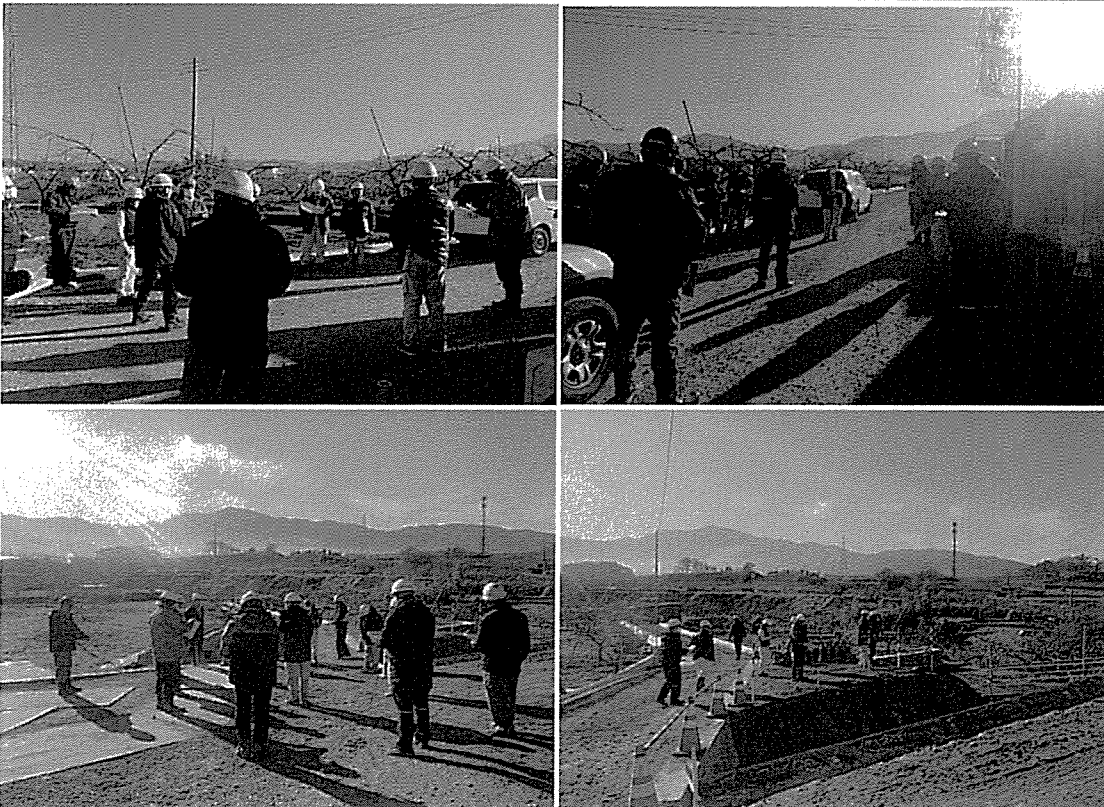
### 感想と課題

：今回、農政部関係の現場を巡視することが出来ました。

農政部の現場は治山工事等の山中での工事とは違い農業従事者等の一般人が出入する場所である。

その為、一般人目線での安全対策も入念に行う必要があると思われました。

課題として定期的な各現場のパトロールを実施し防災、減災に取り組む自社だけでなく建設業者全体で災害ゼロを目指したいです。



## ⑦ 駐車場の除雪作業

実施日：令和7年3月4日

場 所：笛吹市芦川町上芦川679-1（芦川農産物直売所 おごっそう家）

内 容：芦川農産物直売所 おごっそう家の駐車場の除雪作業

参加者：従業員（5名）、建設重機（2台）

効 果：近隣住民をはじめ、通行車両等の休憩施設にもなっている施設であり、除雪したことにより休憩所として継続して機能させることが出来た。

### 感想と課題

：芦川町は標高も高く、降雪時には積雪量が多くなります。

今年も積雪量が多く、除雪完了までに時間がかかりました。

課題として今後の積雪時も迅速な除雪作業を行い、休憩所として機能させ続けなければならない。



### ⑧ 駐車場の除雪作業

実施日：令和7年3月16日

場 所：笛吹市芦川町上芦川679-1（芦川農産物直売所 おごっそう家）

内 容：芦川農産物直売所 おごっそう家の駐車場の除雪作業

参加者：従業員（5名）、建設重機（1台）

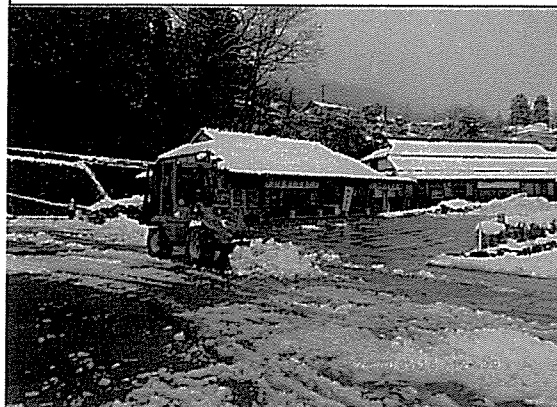
効 果：近隣住民をはじめ、通行車両等の休憩施設にもなっている施設であり、除雪したことにより休憩所として継続して機能させることが出来た。

#### 感想と課題

：芦川町は標高も高く、降雪時には積雪量が多くなります。

今年も積雪量が多く、除雪完了までに時間がかかりました。

課題として今後の積雪時も迅速な除雪作業を行い、休憩所として機能させ続けなければならない。



### ⑨ 駐車場の除雪作業

実施日：令和7年3月19日

場 所：笛吹市芦川町上芦川679-1（芦川農産物直売所 おごっそう家）

内 容：芦川農産物直売所 おごっそう家の駐車場の除雪作業

参加者：従業員（4名）

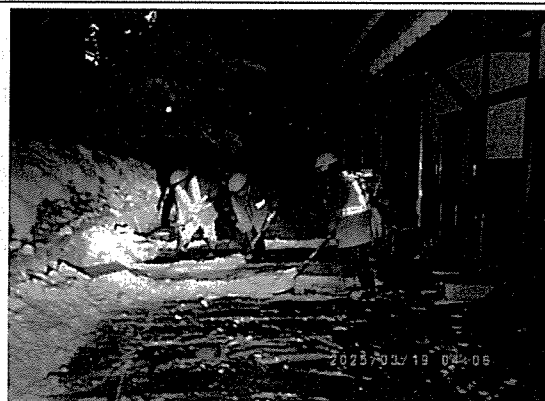
効 果：近隣住民をはじめ、通行車両等の休憩施設にもなっている施設であり、除雪したことにより休憩所として継続して機能させることが出来た。

#### 感想と課題

：芦川町は標高も高く、降雪時には積雪量が多くなります。

今年も積雪量が多く、除雪完了までに時間がかかりました。

課題として今後の積雪時も迅速な除雪作業を行い、休憩所として機能させ続けなければならない。



⑩ 行政区、火災後の伐採木撤去

実施日：令和7年3月28日

場 所：笛吹市御坂町成田地内（下成田区）

内 容：行政区（下成田区）で竹林火災があり、燃えた竹の積込・運搬  
処分を行った。

参加者：従業員（3名）、ダンプトラック（2t 1台）

効 果：燃えた竹の処理に行政区が困っており、解消することができた。

感想と課題

：自然火災なのか放火であるのか分からないが乾燥していて火災が  
発生しやすくなっているので火の取扱いには細心の注意を図りたい  
と思います。

今後も行政区に協力していきたいと思います。



## (5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費	50,400	①の業務の人員費・25200×2人
	15,000	ダンプトラック (2t) リース費用15000×1台
	3,200	ダンプトラック (2t) の燃料費 (軽油) ・160×20L
②の経費	50,400	②の業務の人員費・25200×2人
	360	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×2L
③の経費	75,600	③の業務の人員費・25200×3人
	15,000	ダンプトラック (2t) リース費用15000×1台
	3,200	ダンプトラック (2t) の燃料費 (軽油) ・160×20L
④の経費	403,200	④の業務の人員費・25200×16人
	100,000	バックホウ0.7m3 (リース) 1台・100000×1台
	52,000	バックホウ0.7m3 1台・回送費 (往復)
	25,000	チェーンソー (リース) ・5000×5台
	14,400	バックホウの燃料費 (軽油) ・160×90L
	15,000	刈払機のリース料3000×5台
	20,000	チェーンソー及び刈払機の燃料費・500×40L
⑤の経費	428,400	⑤の業務の人員費・25200×17人
	51,000	刈払機のリース料3000×17台
	37,400	⑤の業務の刈払機の刃代 2200×17枚
	26,000	⑤の業務の刈払機の燃料代 500×52L
⑥の経費	50,400	⑥の業務の人員費・25200×2人
	1,800	現場までの燃料費 (ガソリン) ・180×10L
⑦の経費	126,000	⑦の業務の人員費・25200×5人
	15,000	トラクタショベル0.5m3 (リース) 15000×1日
	6,400	トラクタショベルの燃料費 (軽油) 160×40L
	23,000	トラクタショベル1.2m3 (リース) 23000×1日
⑧の経費	126,000	⑧の業務の人員費・25200×5人
	15,000	トラクタショベル0.5m3 (リース) 15000×1日
⑨の経費	100,800	⑨の業務の人員費・25200×4人
⑩の経費	75,600	⑩の業務の人員費・25200×3人
	15,000	ダンプトラック (2t) リース費用15000×1台
	1,600	ダンプトラック (2t) の燃料費 (軽油) ・160×10L
合計	1,942,160	

#### 4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の 取り組みの報告

(1) 取組期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 取組の趣旨

ア 若手労働者を始めとする人材不足が顕著となっている建設業において  
人材の確保や維持は急務である。

その為、説明会や業務見学会を行い、建設業の魅力を学生に伝える。

イ 現場作業に使用する資機材や工事関係車両を導入活用し、事業の高度  
化、効率化を図り従業員の業務量を低減する。

ウ 会社のホームページ作成及びSDGSに取組み、メディアに情報発信を  
行い、当社の活動を理解してもらい、求人を行う。

エ 身体障害者や高齢者、農閑期に地域の農家の方々を継続雇用し、人材  
を確保する。

オ 従業員の資格取得を支援し事業の高度化を図る。

(3) 活動の概要

ア 事業の高度化、効率化を行い業務量の低減を行う

イ 雇用確保を目的に建設業の魅力発信として説明会への積極的参加

ウ 将来的に建設業で働いてもらえるように業務見学会を実施し魅力  
を伝える。

エ 世間に情報発信を行い、雇用促進を図る

オ 施工管理技士や特別教育等の資格取得を支援し従業員をプロフェ  
ッショナルとし事業の高度化を図る。

#### (4) 主な活動の詳細

##### ① 現場見学会

実施日：令和6年8月2日

場 所：笛吹市石和町東油川地内

内 容：笛吹高校の三年生に就職活動の一環として現場見学会を実施  
実際に現場業務を見学してもらい、建設業の仕事内容、役割  
と姿を伝える。

参加者：従業員（2名）

効 果：高校生に地域社会と密接な建設業の役割、姿を伝えることが出  
来た。

##### 感想と課題

：建設業の仕事は普段見かけることもありますが、特殊な業務  
も多々あります。

高校生に建設業を知ってもらうことにより、建設業の大切さ、  
役割を伝えることができ、嬉しく思います。

課題としてたくさんの学生にこのような活動を行い、より多く  
の学生が建設業に魅力を感じ、担い手として活躍していけるよ  
う体制を整える必要がある。

##### ② ICT施工に伴う三次元設計データを作成するソフトを導入し作業の効率化、 高度化を図る

実施日：令和6年8月6日

場 所：現場各所

内 容：ICT施工に伴う三次元設計データを作成するソフトを導入した。

参加者：従業員（随時）

効 果：現場で地上型3Dレーザースキャナーを用いて測量し、購入した  
ソフトを使用して出来形管理を行うことにより、従来よりも短  
時間で労力を使わず、より正確な工事を行うことができる。

##### 感想と課題

：公共工事で活用されているICT施工に取組み、より良い工事を行える  
よう努力していきます。

これからの現場作業により活かしていきたいと思えます。

課題として今回導入したソフトを使いこなし事業の効率化、  
高度化を図りたいです。

### ③ PCディスプレイの購入

実施日：令和6年8月13日

場 所：現場各所

内 容：企業説明会や現場説明会等の雇用確保を目的としたイベントで使用するPCディスプレイを購入した。

参加者：従業員（随時）

効 果：企業説明会や現場説明会等を行う際に、ディスプレイに動画や業務内容、写真を映すことにより雇用確保に向けた説明を行いやすくすることができる。

感想と課題

：雇用確保を目的としたイベントに積極的に参加し若手労働者を増やしていきたいです。

課題としてイベントに参加しながら一人でも多くの担い手が確保できるよう学んでいきたいと思えます。

### ④ 建設関係のイベントに参加し建設業の魅力を伝える。

実施日：令和6年9月23日

場 所：アイメッセ山梨

内 容：第7回建設まつりに運営補助として参加し建設業の魅力を伝えた。

参加者：従業員（2名）

効 果：子供たちを中心に建設業の魅力を伝えることができた。

感想と課題

：子供たちにバックホウをはじめとする建設機械に触れたり、乗車して体験してもらいました。

実際に乗車して体験することで楽しく学べて興味が出たと思えます。また、上棟式や鉋削りを体験してもらうことができ、建設業の仕事内容を楽しく体験してもらえました。

このようなイベントに来年も参加し、建設業の魅力を発信し続けたいと思えます。

#### ⑤ 地域グラウンド整備

実施日：令和6年10月21日

場 所：笛吹市八代町南527（笛吹市八代中央スポーツ広場）

内 容：地域の小学生が少年野球の練習場として使用するためグラウンド整備の一環として山砂を提供した。

参加者：従業員（1名）

効 果：ダンプトラック1台分の山砂提供し、グラウンドを整備することができた。

感想と課題

：地域の小学生が気持ちよく野球に取り組める環境を整備することができた。

これからも地域の小学生に頑張ってもらって野球に取り組んでもらいたいと思います。

課題として、地域の小学生をはじめとした住民が気持ちよく生活できる環境の整備をし続けていかなければならない。

#### ⑥ 社会貢献活動（はたらく自動車）への参加

実施日：令和6年11月7日

場 所：石和東小学校

内 容：石和東小学校の一年生23人に国語の授業に登場するはたらく自動車を実際に見て、触り、乗る事により、その役割と臨場感を体感してもらい、建設業の役割と姿を伝える。

参加者：従業員（1名）

効 果：小学生に地域社会と密接な建設業の役割、姿を伝えることが出来た。

感想と課題

：建設機械等に触ったり、乗ったりすることは普段なかなか出来ないとあります。

小学生が楽しみながら学ぶことにより、建設業の大切さ、役割を伝えることができ、嬉しく思います。

課題として他の学校でもこのような活動を行い、より多くの小学生に学んでもらい、建設業の役割を伝え、将来の雇用の確保につなげる必要がある。

⑦ 社会貢献活動（はたらく自動車）への参加

実施日：令和6年11月12日

場 所：石和南小学校

内 容：石和南小学校の一年生35人に国語の授業に登場するはたらく車を実際に見て、触り、乗る事により、その役割と臨場感を体感してもらい、建設業の役割と姿を伝える。

参加者：従業員（1名）

効 果：小学生に地域社会と密接な建設業の役割、姿を伝えることが出来た。

感想と課題

：建設機械等に触ったり、乗ったりすることは普段なかなか出来ないと思います。

小学生が楽しみながら学ぶことにより、建設業の大切さ、役割を伝えることができ、嬉しく思います。

課題として他の学校でもこのような活動を行い、より多くの小学生に学んでもらい、建設業の役割を伝え、将来の雇用の確保につなげる必要がある。

⑧ コミュニケーション力向上研修への参加

実施日：令和6年11月15日

場 所：風間興業株式会社（2階会議室）

内 容：[REDACTED]から講師をお招きしコミュニケーション力向上研修を行った。

参加者：従業員（28名）

効 果：顧客及び従業員間でのコミュニケーション力の向上を図ることができた。

感想と課題

：今回のような内容の講習には中小企業ではなかなか参加できる機会が少ないと思います。

講習で学んだコミュニケーション方法について今後の業務に活かしていきたいと思います。

課題として向上心をもってよりたくさんの講習会等の学べる場に参加し従業員全体でよりよい企業にしていきたいと思えます。

⑨ 社会貢献活動（はたらく自動車）への参加

実施日：令和6年12月2日

場 所：富士見小学校

内 容：富士見小学校の一年生49人に国語の授業に登場するはたらく車を実際に見て、触り、乗る事により、その役割と臨場感を体感してもらい、建設業の役割と姿を伝える。

参加者：従業員（1名）

効 果：小学生に地域社会と密接な建設業の役割、姿を伝えることが出来た。

感想と課題

：建設機械等に触ったり、乗ったりすることは普段なかなか出来ないとおもいます。

小学生が楽しみながら学ぶことにより、建設業の大切さ、役割を伝えることができ、嬉しく思います。

課題として他の学校でもこのような活動を行い、より多くの小学生に学んでもらい、建設業の役割を伝え、将来の雇用の確保につなげる必要がある。

⑩ 社会貢献活動（はたらく自動車）への参加

実施日：令和6年12月16日

場 所：八代小学校

内 容：富士見小学校の一年生67人に国語の授業に登場するはたらく車を実際に見て、触り、乗る事により、その役割と臨場感を体感してもらい、建設業の役割と姿を伝える。

参加者：従業員（1名）

効 果：小学生に地域社会と密接な建設業の役割、姿を伝えることが出来た。

感想と課題

：建設機械等に触ったり、乗ったりすることは普段なかなか出来ないとおもいます。

小学生が楽しみながら学ぶことにより、建設業の大切さ、役割を伝えることができ、嬉しく思います。

課題として他の学校でもこのような活動を行い、より多くの小学生に学んでもらい、建設業の役割を伝え、将来の雇用の確保につなげる必要がある。

⑪ 測量機器及び電子黒板対応カメラを導入し作業の効率化、高度化を図る

実施日：令和6年12月31日

場 所：現場各所

内 容：光波測距儀（杭ナビ）及び電子黒板対応カメラを導入した。

参加者：従業員（随時）

効 果：現場で測量を行う際に従来では測距儀を覗く者、ミラーレンズを測量したいところに設置する者の2名で行わなければなりませんでした。

今回導入した杭ナビは自動追尾機能もある為、1名で測量業務を行え、操作も素人でも簡単に使用でき、従来よりも短時間で労力を使わず、より正確な工事を行うことができる。

また、電子黒板対応カメラは杭ナビを使用する際に操作モニターとしても使用することができ、とても便利です。

感想と課題

：公共工事ではICT施工を始めとする新しい施工方法の取組みが進んでいます。

当社でも新しい機材等を導入し、事業の効率化、高度化を図っていきたいです。

⑫ 工事関係車両の導入

実施日：令和7年2月6日

場 所：現場各所

内 容：新しく車両を導入し作業効率を上昇させる。

参加者：従業員（随時）

効 果：導入車両は全車4WD車としたので災害時や降雪時の出動に向けて準備することができた。

感想と課題

：今後も順次新車両の導入をしていき、作業の効率化を図りたいと思います。

課題として導入した車両のメンテナンスを継続して行い緊急的な災害時等の対応にも備えておく必要がある。

⑬ ノベルティーグッズの製作及び購入

実施日：令和7年3月3日

場 所：会場各所

内 容：ノベルティーグッズを製作及び購入。

参加者：従業員（1名）

効 果：企業説明会や求人説明会時に学生にプレゼントするノベルティーグッズを製作及び購入した。

学生が勉強する際に必要となる消しゴムに企業の宣伝を入れ勉強の合間やふとした時に当社のホームページやインスタグラムを閲覧できるようにQRコードやURLを記載しました。

ホームページやインスタグラムを学生が閲覧し弊社に興味をもってもらい人材確保に繋がりたいです。

感想と課題

：ノベルティーグッズを製作するのは初めてでデザインを考えるのは大変でした。

弊社に学生が興味をもてるよう今後も努力していきたいです。

⑭ インクジェットプリンターの購入

実施日：令和7年3月24日

場 所：会社事務所

内 容：インクジェットプリンターを導入した。

効 果：業務での書類作成やCDディスクへの印字を目的に導入。

より鮮明に印刷及び印字できるようになり品質の良い業務書類を作成できるようになった。

感想と課題

：プリンターにおいても精密機械であり、時代と共に技術が向上しより良い製品が開発されていきます。

課題として私たちも時代に置いて行かれないよう日々新しいものに挑戦していきたいと思います。

## (5) 経費の報告

分類	金額 (円)	備考
①の経費	50,400	出席者の人件費 25200×2人×1日
	1,800	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×10L
②の経費	3,058,000	ソフトの購入費
③の経費	44,000	ディスプレイの購入費
④の経費	50,400	出席者の人件費 25200×2人×1日
	1,800	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×10L
⑤の経費	25,200	出席者の人件費 25200×1人×1日
	8,000	ダンプトラック (2 t) の損料
	2,400	山砂の購入費用 (2 t)
⑥の経費	25,200	出席者の人件費 25200×1人×1日
	900	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×5L
⑦の経費	25,200	出席者の人件費 25200×1人×1日
	900	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×5L
⑧の経費	352,800	出席者の人件費 25200×28人×0.5日
	110,000	講習料 110000×1回
⑨の経費	25,200	出席者の人件費 25200×1人×1日
	900	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×5L
⑩の経費	25,200	出席者の人件費 25200×1人×1日
	900	実施会場までの燃料費 (ガソリン) ・180×5L
⑪の経費	1,650,000	光波測距儀 (杭ナビ) 及び付属品購入費 1台
	1,086,250	電子黒板対応カメラ及び付属品購入費 2台
⑫の経費	2,985,840	ライトバン (4WD) リース 月41470×72ヶ月
	4,398,240	RAV4 (4WD) リース 月52360×84ヶ月
	2,526,480	軽ワゴン (4WD) リース 月35090×72ヶ月
⑬の経費	25,200	ノベルティーグッズ製作費 25200×1人×1日
	49,500	ノベルティーグッズの購入費 150×300個+税
⑭の経費	30,250	インクジェットプリンターの購入費
合計	16,560,960	

令和 6 年度分報告書 会社名〔風間興業株式会社〕

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費の合計 (円)
令和3年度	1,265,500	2,364,400	14,268,626	17,898,526
令和4年度	534,780	1,772,920	10,488,280	12,795,980
令和5年度	524,320	1,690,360	17,980,300	20,194,980
令和6年度	1,059,120	1,942,160	16,560,960	19,562,240
令和7年度				
令和8年度				
合計				70,451,726

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額 (1)	159,493,536
調停条項で定めた令和3年内支払額 (2)	5,713,178
調停条項で定めた分割支払い分総額 (3)	39,873,384
(1) と (2) 及び (3) の差額 (4)	113,906,974
再発防止・地域貢献に要した経費の累計 (5)	70,451,726
(4) と (5) の差額	-43,455,248

令和3年度	17,898,526
令和4年度	12,795,980
令和5年度	20,194,980
令和6年度	19,562,240
令和7年度	
令和8年度	
残金	43,455,248